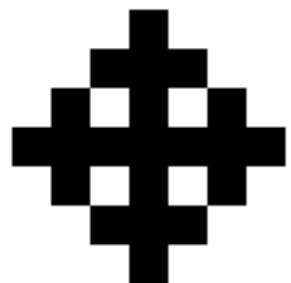


第66回 岐阜県PTA研究大会 in 飛騨



垂井町立垂井小学校PTA

令和2年10月24日(土)

垂井町の紹介

- 岐阜県の西部に位置
- 中山道57番目の宿場町
- スポーツを通して健康で
たくましい心とからだをつくり、
豊かで明るい町を築くため、
「スポーツの町」を宣言しています

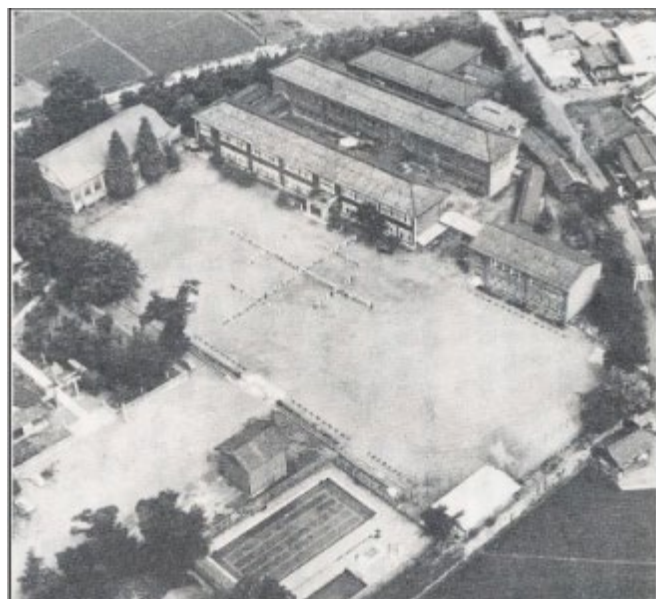


垂井小学校の紹介

- 明治6年に学習義塾として開設
- 昭和22年に現在の垂井小学校に改称
- 現在の児童数は、342名



国民学校時代校旗



旧校舎航空写真



現在の校舎

学校経営ビジョン

【キーワード】 最高の「笑顔」と「感動」の溢れる「魅力」いっぱいの学校 【校訓】 『本気』であれ

垂井小学校の教育目標

やさしい子

心豊かな子
かんがえる子

げんきな子

<目指す子どもの姿>

自分に厳しく他に「本気」で優しい子
「笑顔」と「感動」の溢れる「魅力」
ある学級

自分で仲間とで「本気」で考える子
「笑顔」と「感動」の溢れる「魅力」
ある学習

元気に体と心を「本気」鍛える子
「笑顔」と「感動」の溢れる「魅力」
ある地域

PTA活動組織

| 組織 | 活動内容 |
|--------------|---|
| 本部 | 他団体との連携・研修、たるいっ子秋まつり主催 など |
| 学級委員会 | 学年・学級懇談会の企画・進行 救急救命講習の主催、防犯ステッカーの管理、防犯名札作製 |
| 福祉委員会 | 雨傘の管理、奉仕作業・資源回収の実施 自転車点検の案内と安全シール発行 |
| 保健委員会 | 給食参観実施、子ども110番の家の整備 エプロン等の整理 |
| 成人教育委員会 | 家庭教育学級の主催 各研修会への参加 |
| 母親委員会 | あいさつ運動、お話たまたばこ(読み聞かせ) 各研究大会への参加 |
| 特別委員会(PTCの会) | 校内環境整備 PTA事業への協力 |
| 地区代表 | 本部と地区との連携 |

PTCの会とは

2018年に名称を

「おやじの会」から「PTCの会」に！

Parent・Teacher・Childの略

『保護者』『先生方』『子ども』全員が会員

「できる人が、できる時に、できることを」

をキーワードに**全員参加**！

研究テーマ選定について

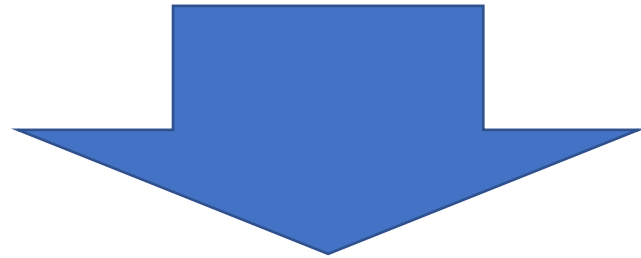
現在の問題点は…

スマホ等の普及

大規模災害

スマホ等の普及

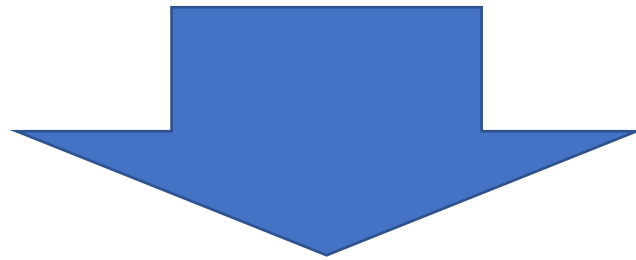
- スマートフォンを持つ小学生が増え、**低年齢化**の傾向
- インターネットをいつでもどこでも簡単に利用できる
- インターネットは、**便利**な反面、**危険**な面も多い



正しい知識を身に付けることが必要不可欠

大規模災害

- 大雨・洪水などの自然災害が頻発
- いつ起こるかわからない大規模災害



**「いざという時に命を守る行動」ができるように
学校・家庭・地域ぐるみで学び、活動していくことが必要**

研究テーマ

安心安全な小学校教育生活ができる環境づくり

3 実践内容

(1) 情報モラル教室

(2) 防災意識の向上

(3) 校内環境整備、

親子で参加する活動の継続

3 実践内容

(1) 情報モラル教室

(2) 防災意識の向上

(3) 校内環境整備、

親子で参加する活動の継続

(1) 情報モラル教育の推進

・情報モラル教室の開催

『これだけは知っておきたい！

小中学生のためのインターネット安全教室』



インターネットに潜む危険、安心安全に利用するための知識、親子・仲間同士でルールをつくる重要性を学習

【参加者】

- ・ 4、5、6年生の児童
- ・ 全校の保護者の方も多く参加

保護者の感想

子どもと話をして、正しい判断ができるように導いていかなければいけないと思いました。

インターネットは、使い方によっては自分だけでなく他人をも傷つけるということが分かりました。

知っていそうで知らないことを、改めて再認識できました。

何でも相談できる関係を築くことが大切だと感じました。

大人でも正しい判断ができない時もあるので、子どもにどう教えるか考えなければいけないと思いました。

親子でルールをしっかりとつくっていきたいと思います。

3 実践内容

(1) 情報モラル教室

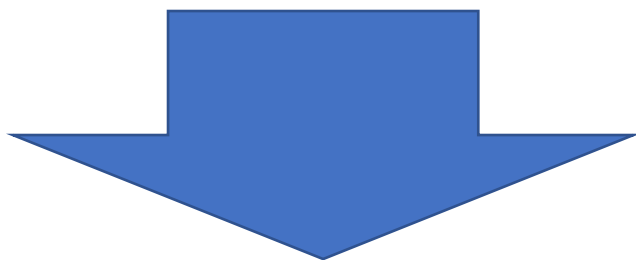
(2) 防災意識の向上

(3) 校内環境整備、

親子で参加する活動の継続

(2) 防災意識の向上

- 南海トラフ地震防災対策推進地域指定市町村に指定
- 何十年に一度といわれる記録的な大雨により各地で大きな災害が発生



大規模災害等に対する防災への備えが必要

簡易テントの購入

平成30年度より毎年二張りずつ購入
運動会に活用

=> 設置時間が短縮し作業を軽減



非常食の備蓄

5年で全校児童分の非常食が完備
ローリングストックで非常食を購入
保存期限が切れる非常食で非常食の使い方を体験

3 実践内容

(1) 情報モラル教室

(2) 防災意識の向上

(3) 校内環境整備、
親子で参加する活動の継続

(3) 校内環境整備

校内環境整備

側溝掃除やグラウンド整備を実施
=> 運動会で安全に競技できるように！

奉仕作業

屋外：草むしりやごみ拾い
屋内：通常の掃除と蛍光灯や扇風機の掃除
=> 2学期の小学校生活を気持ちよく
スタートできるように！

6年生の児童も参加！



②たるいっ子秋まつり

各委員会が楽しめる内容を企画

※2019年度の企画

- ・親子で探検クイズラリー : 成人教育委員会
- ・わなげ、水風船 : 学級委員会
- ・プラバン工作 : 保健委員会
- ・うちわ作り : 母親委員会
- ・ドッジボール、割りばし鉄砲 : PTCの会
- ・空き缶積み、お手玉シュート : 先生

成人教育委員会



親子で探検クイズラリー



クイズラリークリアの景品釣り

学級委員会



輪投げ



水風船

保健委員会



プラバン工作

母親委員会



うちわ作り

PTCの会



ドッジボール



割りばし鉄砲

先生



空き缶積み



お手玉シュート

たるいっ子秋まつり参加人数

| | 2018年度 | 2019年度 |
|-----------|------------|------------|
| 児童 | 232 | 232 |
| 保護者 | 213 | 220 |
| 未就学児 | 38 | 51 |
| 兄姉 | 2 | 1 |
| 教員 | 19 | 20 |
| 中学生ボランティア | 33 | 37 |
| 合計 | 537 | 561 |

「笑顔」と「感動」の溢れる『魅力』いっぱいの秋まつり

③あいさつ運動



＜正面玄関＞ハロウィンのかぶりものであいさつ

4 成果と課題

【成果】

「できる人が、できる時に、できることを」をキーワードに活動することで、たくさんの方に協力していただきPTA活動に取り組むことができています。

【課題】

環境の変化に合わせた取組に変えていく

今年度からスタートする「コミュニティ・スクール」で地域の皆様との協力

安心安全な小学校教育生活ができるような環境づくりを継続

ご清聴ありがとうございました

垂井町立垂井小学校